

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-174545

(43)公開日 平成5年(1993)7月13日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>  
G 11 B 27/024

識別記号  
8224-5D

府内整理番号

F I

技術表示箇所  
C

審査請求 未請求 請求項の数2(全6頁)

(21)出願番号 特願平3-340632

(22)出願日 平成3年(1991)12月24日

(71)出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72)発明者 ▲よし▼田 万紀

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

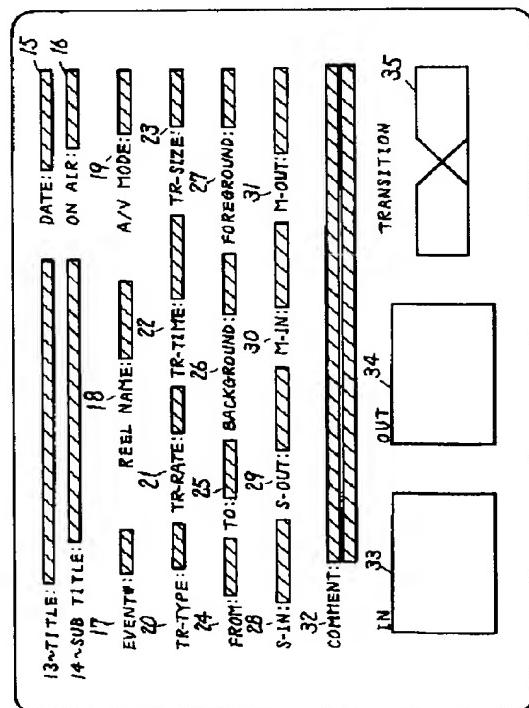
(74)代理人 弁理士 小銀治 明 (外2名)

(54)【発明の名称】 編集データの管理方法

(57)【要約】

【目的】 本発明は、ビデオ編集機における編集データの管理方法に関するもので、特にデータベースによる編集データバンクシステム機能を追加した編集データの管理方法を提供することを目的とする。

【構成】 従来の編集データの管理方法に加えて、データベースを利用して、編集データを蓄え、検索をスムーズに行うことができる機能を追加する。



BEST AVAILABLE COPY

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 編集したデータを蓄えるデータベースを具備し、前記データベースは編集データと対応しており、前記編集データで検索できる編集データの管理方法。

【請求項2】 編集したデータを蓄えるデータベースにより、編集データバンクシステムを具備した請求項1記載の編集データの管理方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、編集リストとデータベースを対応させることによって、編集リストの詳細情報をデータベースに蓄えることができ、また、検索も容易にできるようになる編集データの管理方法に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 近年、ビデオ編集システムの発達により、オンライン編集時に使う編集作業に様々な効果が用いられるようになってきた。それに伴いその情報量も増加し、編集リストも手書きでは対応しにくくなってきたため、現在ではシステム管理化されている。

【0003】 以下に従来の編集リストの管理方法について説明する。図2は編集情報のディスプレイ表示状態を示したものである。この図2において、1は現在編集中の情報が表示されるカレントエリア、2はオペレータとシステムとの対話に使われるシステムメッセージエリア、3はコンピュータに入力された編集リストがすべて表示される編集リストエリアを示している。

【0004】 図3は従来の編集リストエリア3をさらに詳しく示したものである。図3において、4はイベント番号エリア、5はリール名エリア、6はA/Vモードエリア、7はトランジションタイプエリア、8はトランジションレートエリア、9は再生用VTRのIN-タイムエリア、10は再生用VTRのOUT-タイムエリア、11は編集用VTRのIN-タイムエリア、12は編集用VTRのOUT-タイムエリアを示している。

【0005】 このように構成された編集リストからは、上述の9つの情報と簡単なコメントが数字もしくはローマ字で得られることになる。また、イベント番号順、タイムコード順、録画順によって、検索することができる。

## 【0006】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、従来の方法では各エリアの情報が少なく、かつ、編集リストの詳細な情報がわかりにくく、検索方法の手段も少ない。

【0007】 本発明はかかる点に鑑み、編集リストに詳細な情報を付加し、データベースにその情報を蓄えていく、検索しやすい編集データの管理方法を提供することを目的とする。

## 【0008】

【課題を解決するための手段】 本発明は、上記目的を達するため、従来の編集データの管理方法に加えて、データベースを利用して、編集データを蓄えることができる機能を追加した編集データの管理方法である。

## 【0009】

【作用】 この構成によって、見たいときにいつでも編集データの詳細な情報を見ることができ、いろいろな検索方法でスムーズに検索することができるので、編集データの管理が充実し、編集作業を効率よく行うことができる。

## 【0010】

【実施例】 以下、本発明の実施例について図面を参照しながら説明する。図1は本発明の一実施例における編集データの管理方法を示すデータベースに蓄えられている情報を表示したときのディスプレイ画面を表わす画面図である。図1において、13はタイトルで、編集画面のカレントエリアに表示されるタイトルが、自動的に表示される。14はサブタイトルで、必要に応じて入力する。15は日付で、現在の時刻が表示され、16は放送日で、放送日を入力することができる。17はイベント番号で、編集リストと対応しており、ここに数値を入力することによって、検索することができる。18はリール名、19はA/Vモードで、それぞれ編集リストに表示されているものと同じものが表示される。

【0011】 20～27はトランジションに関する情報を表わすもので、20はトランジションのタイプで、ディゾルブ、ワイプ、キー、カットなどを表示する。21はパターンの番号で示されるトランジションのレート、22はトランジションの時間で、開始点から終了点までの時間を示すものである。23はフォアグラウンドソースが画面に占める大きさの割合をパーセントで表示するトランジションの割合、24はディゾルブ、ワイプの時、最初に記録されるソース、25はディゾルブ、ワイプで後に記録されるソース、26はキーイングされるソースのバックグラウンド、27はキーイングされるソースを表わしている。

【0012】 28～31は編集リストに表示されているものと同じで、28はソースのINタイム（またはタイムコード）、29はソースのOUTタイム、30はマスターのINタイム、31はマスターのOUTタイムを表わしており、32はコメントで、コメントを入力することができる。33はマスターのIN点の静止画、34はマスターのOUT点の静止画、35はトランジションのグラフィック表示である。

【0013】 また、13～32までは隨時入力可能であるが、編集リストと対応しているため、編集リストが変更されると、これらも変更される。この機能を使うタイミングは、DBキーを押すと同時に、画面が切り換わるので、必要なときに画面を切り換えることができる。この機能は、編集リストのイベント番号1つ1つに対して、

それぞれのデータを持つので、検索をするときは、イベント番号で検索する。検索の仕方は、まず、編集リストエリアで、検索したいイベントをハイライトイベントにし、DBキーを押すとその詳細な情報を記した画面が表示される。ここでDBキーをもう1度押すと、もとの編集リストの画面に戻り、他を検索するなら同じ方法を繰り返すか、もとの画面に戻らないでカーソルをEVENT#のところにあわせ、そこに検索したい番号を入力するか、スクロールキーで上下検索ができる。また、データベースに入っている情報を変更したいときは、変更したい項目のところにカーソルをあわせ、変更する。そのとき編集リストの方も自動的に変更される。なお、これらのデータベースの情報は、フロッピーディスクに記録すれば保存に便利である。

【0014】以上のように、本実施例によれば、図3のような従来の編集データの管理方法に加えて、図1のようなデータベースを利用して、編集データを蓄えることができるので、見たいときにいつでも編集データの詳細な情報を見ることができ、いろいろな検索方法でスムーズに検索することができるので、編集データの管理が充実し、編集作業を効率よく行うことができる。

#### 【0015】

【発明の効果】以上のように本発明は、編集したデータを蓄えるデータベースを具備した編集データバンクシステムにより編集データの管理を充実させ、編集作業を効率よく行うことができる優れた編集データの管理方法を実現するものである。

#### 【画面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例における編集データの管理方法を示すデータベースに蓄えられている情報を表示したときのディスプレイ画面を表わす画面図

#### 【図2】編集情報のディスプレイ表示を示す画面図

#### 【図3】従来の編集リストエリアの詳細図

#### 【符号の説明】

#### 1 メニューエリア

- |    |                   |
|----|-------------------|
| 2  | メッセージエリア          |
| 3  | 編集リストエリア          |
| 4  | イベント番号エリア         |
| 5  | リール名エリア           |
| 6  | A/Vモードエリア         |
| 7  | トランジションタイプエリア     |
| 8  | トランジションレートエリア     |
| 9  | 再生用VTRのIN-タイムエリア  |
| 10 | 再生用VTRのOUT-タイムエリア |
| 11 | 編集用VTRのIN-タイムエリア  |
| 12 | 編集用VTRのOUT-タイムエリア |
| 13 | タイトル              |
| 14 | サブタイトル            |
| 15 | 日付                |
| 16 | 放送日               |
| 17 | イベント番号            |
| 18 | リール名              |
| 19 | A/Vモード            |
| 20 | トランジションのタイプ       |
| 21 | トランジションのレート       |
| 22 | トランジションの時間        |
| 23 | トランジションの割合        |
| 24 | 最初に記録されるソース       |
| 25 | 後で記録されるソース        |
| 26 | バックグラウンド          |
| 27 | キーイングされるソース       |
| 28 | ソースのINタイム         |
| 29 | ソースのOUTタイム        |
| 30 | マスターのINタイム        |
| 31 | マスターのOUTタイム       |
| 32 | コメント              |
| 33 | マスターのINタイムの静止画    |
| 34 | マスターのOUTタイムの静止画   |
| 35 | トランジションのグラフィック表示  |

[図1]

13~TITLE:	DATE:	15	
14~SUB TITLE:	ON AIR:	16	
17			
EVENT#:	REEL NAME:	22	
20	A/V MODE:	23	
TR-TYPE:	TR-RATE:	TR-TIME:	TR-SIZE:
24	25	26	27
FROM:	TO:	BACKGROUND:	FOREGROUND:
28	29	30	31
S-IN:	S-OUT:	M-IN:	M-OUT:
32			
COMMENT:			
IN	33	OUT	34
			TRANSITION
			35

【図2】

SAMPLE EDIT LIST			
CUSTOMER NAME HERE			
Y12	IN	OUT	DURATION
*MASTER	01:06:23:11		
DIS			00:06:58:17
C>A 060 A-965	12:10:37:20	12:10:44:04	00:00:06:14
AUTOTRIM B-SHOT#3-6	12:35:18:20	12:35:18:28	
SRT RC-IN C-XYZ12345	12:39:18:24	12:39:18:24	
EVNT X020 AUX			
BLACK			
			PLA-N-01:17:06:05

1 A MODE ASSEMBLY. EVENTS:

2

3

【図3】

EVENT NO.	REEL NO.	A/V MODE	TRAN- SITION	RATE	SOURCE IN	SOURCE OUT	MASTER IN	MASTER OUT
* 010	XYZ/2345	V1	C		12:39:13:20	12:39:18:24	01:06:18:07	01:06:23:11
* 011	REEL223A	V2	C		12:35:01:06	12:35:18:28	01:06:23:11	01:06:41:03
012	XYZ/2345	V	C		12:39:18:24	12:39:18:24	01:06:23:11	01:06:23:11
012	965	V	D	0.60	13:10:37:20	13:10:44:04	01:06:23:11	01:06:29:25
013	965	V/234	C		13:26:17:02	13:26:22:02	01:06:29:25	01:06:34:25
013	XYZ/2345	V/234	W019	0.45	12:35:04:03	12:35:10:11	01:06:34:25	01:06:41:03
014	REEL223A	V12	C		12:37:08:02	12:37:11:02	01:06:41:03	01:06:44:03
014	REEL223A	V12	K B		12:37:11:02	12:37:18:23	01:06:44:03	01:06:51:24
014	AX	V12	K		00:00:00:00	00:00:06:21	01:06:44:03	01:06:50:24
015	965	V2	K O	(F)	12:19:37:19	12:19:44:12	01:06:51:24	01:06:58:17

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**